相模原駅周辺まちづくり推進連絡協議会　～人が集い　にぎわいのある街～

まちづくりNEWS no. 27

地域の魅力をもっと地域へ、市外へ！！

そんなお祭りやってたの？

～意外と知らないお隣のこと～

右の表は平成30年度に相模原駅周辺地区で実施された主なお祭りの一覧です。

お祭りと言えばやっぱり「夏」ということで、夏から秋にかけてたくさんのお祭りが開催されました。地域では、この他にも公民館や自治会が主体となった文化事業や体育事業が行われており、ほぼ毎月どこかでイベントが開催されています。

しかし、「近くに住んでいるのに、そんなお祭りがやっているのを知らなかったぁ」なんてものもありませんか？

相模原駅周辺地区で実施された主なお祭り

4月	市民さくらまつり
5月	
6月	
7月	
8月	街かど夏祭り（西商店街） 笑いの日（中央商店街） サマーフェスタ（西門商店街） 7月～9月 自治会夏祭り（各自治会） ふるさとまつり（各地区）
9月	コスモスまつり（西門商店街）
10月	オクトーバー・フェスト（西門商店街） ペインティングパフォーマンスグランプリ（中央商店街） 炭焼きサンマまつり（東商店会）
11月	アートフェスティバル（西商店街） 公民館まつり（中央地区）
12月	駅周辺イルミネーション（夢大通り・東・西商店街） もみの木コンサート（中央地区）
1月	
2月	
3月	公民館まつり（小山地区） 夜桜まつり（西門商店街）

※清新地区は公民館の改修のため、今年度は大きな祭りはなし

地域の情報（魅力）は届けてこそ意味がある

自分の自治会の夏祭りは回覧板や掲示板等で情報を得やすいですが、隣の自治会や近隣商店街の情報はなかなか得にくいですよね。お祭りに限らず地域活動は、地域のにぎわい、つながりを作ることを目的に実施されていますから、いかに地域の情報（魅力）を皆さんに届け、参加してもらうかが重要です。協議会では、「人が集いにぎわいのある街」というコンセプトの実現に向け、商店街・地域が主体となって取り組む方策を検討してきました。これまでの勉強会を踏まえ、平成31年度は地域の情報発信力強化につながる取組を行っていく予定です。

絶対にやる!!

取組1
情報発信方法のルール化

ぜひやりたい!!

取組2
人目を惹く広告看板の設置

みんなで挑戦したい!!

取組3
こども宣伝部による地域魅力の発信

情報発信力は継続する力なり

視察研修に行ってきました

　情報発信の媒体は、回覧板、掲示板、口コミ等、色々ありますが、最近はインターネットを通じた情報発信が主流。そこで、ホームページやＳＮＳを使い、効果的に情報発信を行っている霜降銀座商店街（東京都北区）に視察へ行ってきました。

　視察では、ホームページの立ち上げから運営に至るこれまでの苦労をお聞きするとともに、どうしたら魅力的な情報発信ができるかを勉強してきました。お話の中で、効果的な情報発信には、「小さいことで良いので、常に情報発信をし続けること」、「多くの人に情報を届けるために複数の情報発信手段を使うこと」、「写真を効果的に使うこと」等が重要であると教わりました。

　また、当日は近隣の巣鴨地蔵通り商店街（高齢者の原宿と呼ばれる）でターゲットを意識したまちづくりや北区防災センター（地震の科学館）で本格的な災害体験についても視察し、地域と商店街が一体となって取り組む課題を１日かけて勉強してきました。

▲ためになる話にみんな真剣です

▲気になるものはパチリ

▲東日本大震災の揺れを再現した地震体験

▲巣鴨は外国人向け案内や FREE Wi-Fi の整備も

相模原市　都市建設局　広域交流拠点推進部　相模原駅周辺まちづくり課
TEL：042-707-7026　FAX：042-754-8490　E−Mail: sagamiharast-ma@city.sagamihara.kanagawa.jp